

生徒心得

I. 服装

《制服》

1. 上着…指定の濃緑ブレザー
2. スラックス／スカート…指定のスラックスまたはスカートを着用する。スカートの丈はひざがかくれる程度。
3. 制服の下…白ポロシャツ、または、夏用白半袖ポロシャツ

《服装》

1. ベルト…地味な色（黒、紺、茶の無地）。柄や装飾のあるもの、極端に幅の広いものや細いものは使用しない。
2. くつ…体育の授業に参加できる運動靴。厚底、ハイカット、スパイクは不可。高価なものは避ける。色については指定しない。
3. くつ下…くつ下の色は白、紺、黒、グレーの単色（ワンポイント、ライン可。ニーハイソックス、ルーズソックス、くるぶしが出るもの、素肌が透けるような薄手のものは不可）
4. 上ばき…指定の学年色スリッパ
5. 名札…学年色の台布に縫い付け、ホック、安全ピンでとめる。
6. 肌着…カッターシャツの下、ポロシャツの下、セーラー服の下に着る肌着は、白や黒、グレーなど地味な色のもの。シャツやセーラー服からはみ出さないようにする。ワンポイント（生徒手帳の大きさ程度）可。

《防寒具・防寒着》

- ・ 防寒具の着用は、原則として12月～3月とするが、気候に応じて変更する。
- ・ 防寒具、防寒着の使用時期や注意事項など、プリントで示されるので、その内容を守る。
- ・ 登下校時に、防寒具として、手袋、マフラー、ネックウォーマー、防寒着としてのコート（黒、紺、グレーのトッパコートやダッフルコート等）を着用してもよい。
- ・ 防寒を目的としての、黒色のタイツを着用してもよい。

II. 体育時の服装

指定の体操服（半そで体操服、ハーフパンツ、ジャージ上下）を着用する。

III. 頭髪

- ・ 前髪が目にかからないようにする。
- ・ 部位によって極端に長さを変えるなど、特殊な髪型にしない。
- ・ 肩につく長さのときは、後頭部で編むか黒・紺・茶・透明のゴムで結び、前髪が目にかかる場合はヘアピンでとめる。ピンは大きすぎないもの、華美でないもの、飾りがいいものとする。
- ・ リボン、髪どめ、ヘアバンド等の装飾品、整髪料は使用しない。
- ・ ウェーブ、パーマ、脱色、染色、変形などはしない。

IV. その他

- ・ 通学かばんは、特に指定しないが、大きすぎるもの、高価なものは避け、通学にふさわしいものを選ぶ。（肩から掛けるなど、手があくものが望ましい）

- ・ 体育館と武道場では、指定の体育館シューズを使用する。

V. 校内における生活

〈学 習〉

1. 休み時間中に次時の授業の準備をし、始業の合図の際には着席して授業を開始できるようにする。
2. 授業の始めと終わりには、必ず係の号令であいさつをする。
3. 授業中の服装、座席などは、すべて授業担任の指示に従う。
4. 自主的に学習し、予習復習をする。

〈休み時間〉

1. 次時の先生の指示に従い、その準備をする。
2. 昼食後の休み時間は自由に活動できる時間とする。予鈴もしくは指示があるまでルールを守って活動すること。
3. 中庭テラスは、上履きで休息などに利用してもよい。
4. 玄関、校舎裏では活動しない。

〈昼 食〉

1. 各学級では、すみやかに弁当や、ランチボックス、牛乳、お茶の準備を行い、昼食をとる。
2. 食事後は、ランチボックス、牛乳ビン、お茶やかんを早く返却すること。
3. ランチルームでは、落ち着いて食事ができるよう、心配りをする。先生の指示に従い、ルールを守って行動すること。食べ残しの後始末や、汚した場合の清掃など、清潔に食事ができるよう心がける。

〈清 掃〉

1. 各自の担当箇所に責任をもち、当番の仲間と協力して、定められた時間内で能率的に行う。
2. 清掃終了後は必ず先生の点検を受けること。
3. 清掃道具を大切に取り扱い、後片づけをしっかりとすること。
4. 大掃除は、体育時の服装に着替え、全員が協力して行う。
5. 常に校内美化に心がけ、当番でなくても紙屑類が落ちていたら拾って定められた場所へ捨てるようにする。
6. ごみ捨てについては、種類分別をし指定のごみ箱へ捨てるようにすること。
7. ごみを減量するよう心がける。

〈所持品〉

1. 各自の所持品には、学校名、学年、組、氏名を明記する。
2. 授業に必要なものや、特に指示のないものは学校へ持ってこないようにする。

〈その他〉

1. 登校から下校までは、先生の許可なしで校外へは出ない。
2. 校内で所持品を紛失したり、落とし物を拾得したりした場合は、担任に届け出る。
3. 友人同士の金銭や物品の貸し借りはしない。
4. 校内放送や伝達は、静かに聞くこと。

VI. 日直の心得

1. 黒板や黒板拭きをきれいにしておく。
2. 教室の備品を整頓する。

3. 各休み時間には整理整頓に気を配り、教室の美化に心がける。
4. 教室の換気に気をつけ、カーテンの整頓をする。

VII. 出欠席

1. 欠席、遅刻、早退のときは、保護者から学級担任にきずなネットや電話で連絡するか、生徒手帳の連絡欄に必要事項を記入、押印して学級担任へ届け出るようにする。
2. 忌引き等理由によっては、欠席の取り扱いが特別な場合があるので、学級担任へ連絡し相談すること。

VIII. 校外における生活

1. 外出の際は、保護者に行き先を告げ許可を得て出かけること。定刻までに帰宅するよう心がける。
2. 午後7時以降の外出は避けるようにする。 特別に理由がある場合は、寄り道などせず、明るい道を行することを心がける。
3. 外出の際は、公衆道徳、交通ルールを守ること。
4. 常に豊正中学校の生徒としての自覚をもち、言動に責任をもつこと。

通 学 心 得

1. 定められた通学路を通ろう。
2. 交通規則を必ず守ろう。
 - (1) 右側通行、一列または二列通行をする。
 - (2) 必ず歩道を通る。
 - (3) 道路の横断は、必ず指定横断歩道を通る。
3. 決められた時間内に登校し、特別な用事がない限りすぐに下校する。
4. 寄り道、飲食、いたずらなどしない。
5. 登下校は、徒歩通学とする。
6. 部活動などの登下校の場合も徒歩とする。